

# 農業の新しい技術

No.630 (平成22年5月)  
分類コード 01 - 14  
熊本県農林水産部

## 褐毛和種種雄牛「秋光重」の選抜

農業研究センター畜産研究所生産基礎技術研究室  
担当者：地内正嗣

### 研究のねらい

産肉能力直接検定で選抜された種雄牛の遺伝的能力を推定するため、後代牛による産肉能力現場後代検定を実施し、その肥育及び枝肉成績により優秀な種雄牛を選抜する。

### 研究の成果

1. 肉質およびばらの厚さが優れた褐毛和種種雄牛「秋光重」を選抜した。

#### 血統

父	第十六光重(育高2)	祖父	光重 E T (育高1)
母	みつふく(繁殖12701)	祖母	第七さつき(産肉146)
		祖父	光玉波(高等80)
		祖母	ふくみ(産肉453)

登録番号：繁殖144

生年月日：平成16年11月11日

生産地：宇城市

2. 現場後代検定成績および育種価

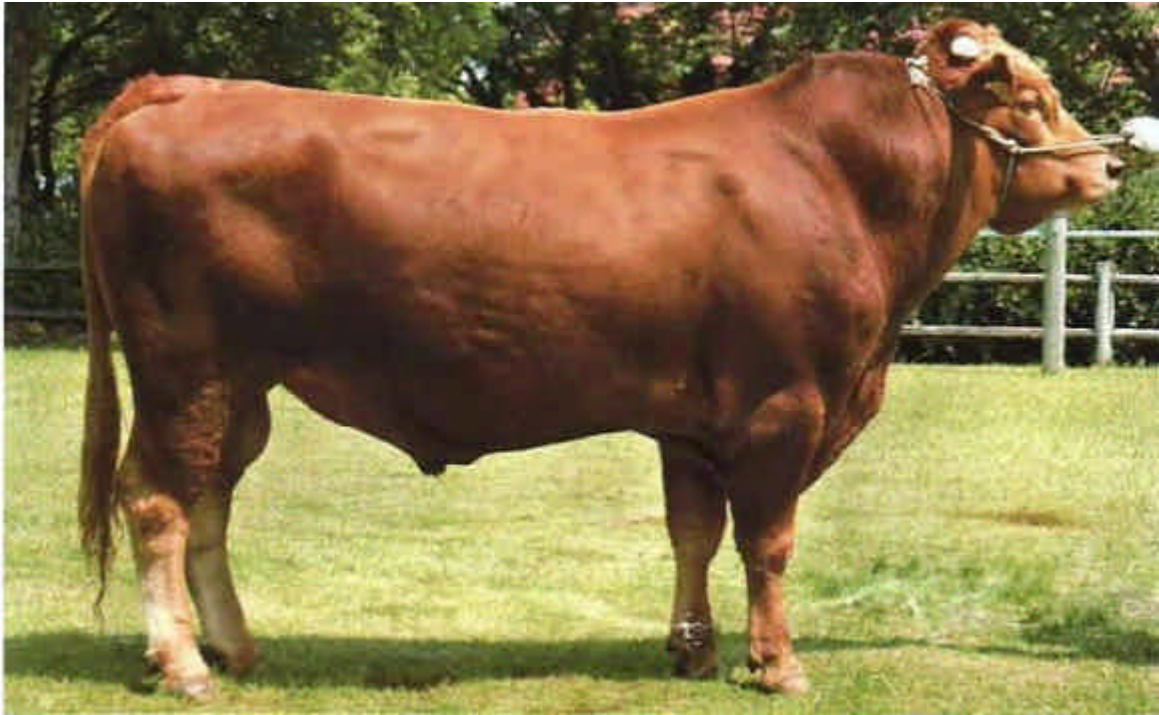
脂肪交雑(BMS.No)は去勢3.50、雌3.14で、一般肥育の去勢3.09、雌2.91より良好で、育種価(以下、BVとする)でも+2.12(評価種雄牛467頭中10位)と高く、優れた能力を有すると推定される。

ばらの厚さは去勢、雌ともに7.8で、一般肥育より良好で、BVでも+0.83(評価種雄牛467頭中5位)と高く、優れた能力を有すると推定される。

枝肉重量は、去勢で一般肥育よりも良好で、BVでも+21.73kg(評価種雄牛467頭中48位)と高く、優れた能力を有すると推定される。

\* 育種価(BV)は、産子の肥育成績や血統情報等を用いて、後代が父牛の遺伝的影響でどれだけ改良されるかを予測した数値。

【具体的データ】



秋 光 重

表 1 現場後代検定成績(去勢：8頭)

区分	と畜前 体 重 (kg)	1日当たり 増体量(DG) (kg)	枝肉重量 (冷と体) (kg)	脂肪交雑 (BMS.No)	ロース 芯面積 (cm <sup>2</sup> )	ばらの 厚さ (cm)	皮下脂肪 の厚さ (cm)
検定	724.1	0.94	475.9	3.50	51.5	7.8	2.6
一般	729.8	0.99	468.7	3.09	50.5	7.5	

表 2 現場後代検定成績(雌：7頭)

区分	と畜前 体 重 (kg)	1日当たり 増体量(DG) (kg)	枝肉重量 (冷と体) (kg)	脂肪交雑 (BMS.No)	ロース 芯面積 (cm <sup>2</sup> )	ばらの 厚さ (cm)	皮下脂肪 の厚さ (cm)
検定	634.3	0.80	413.6	3.14	48.3	7.8	2.6
一般	654.7	0.89	423.8	2.91	48.2	7.3	

表 3 育種価(BV)

種雄牛名	後代牛数	1日当り 増体量	枝肉重量	脂肪交雑 (BMS.No)	ロース 芯面積	ばらの 厚さ	皮下脂肪 の厚さ
秋光重	27	0.086	21.73	2.12	5.50	0.83	-0.82
順 位		38	48	10	23	5	17
評価種雄牛数		467	467	467	467	467	467